FLEXIBLE system

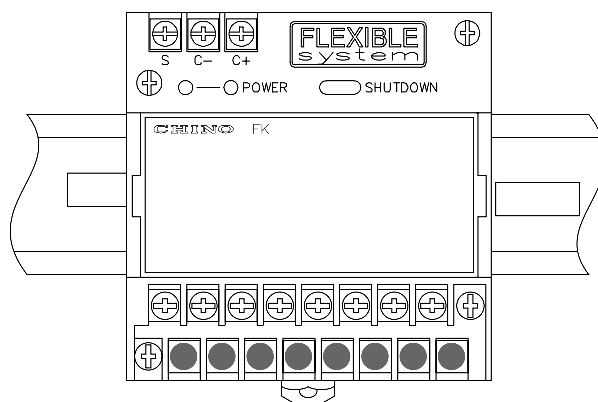
FKシリーズ

パワーセパレータ

PS PERFORMANCE SPECIFICATION CHINO

■特長

● パワーセパレータは、FKバスを直流的にアイソレーションして信号のみを伝送するモジュール。
● FKバスに接続されているモジュールをエリアごとに動作させたい場合、パワーセパレータでエリアを区分し、それぞれのエリアに電源モジュールを配置することによりエリアごとに動作可能。
● FKモジュールの入力チャンネル間に500V AC以上の電圧が印加される場合、1エリア当たりの印加電圧を500V AC以下とし、他のエリア間をパワーセパレータでエリア区分することにより2000V AC迄の耐圧が可能。
● DINレールへのワンタッチ取り付け方式、着脱式端子台を採用。



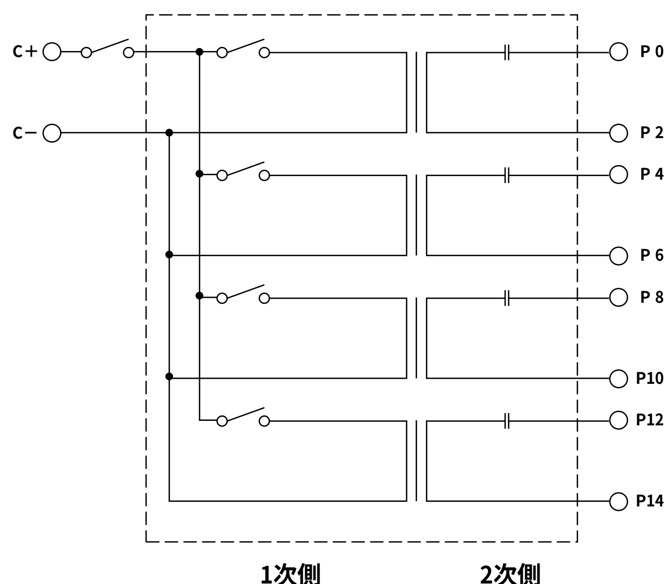
■形式

FK6004

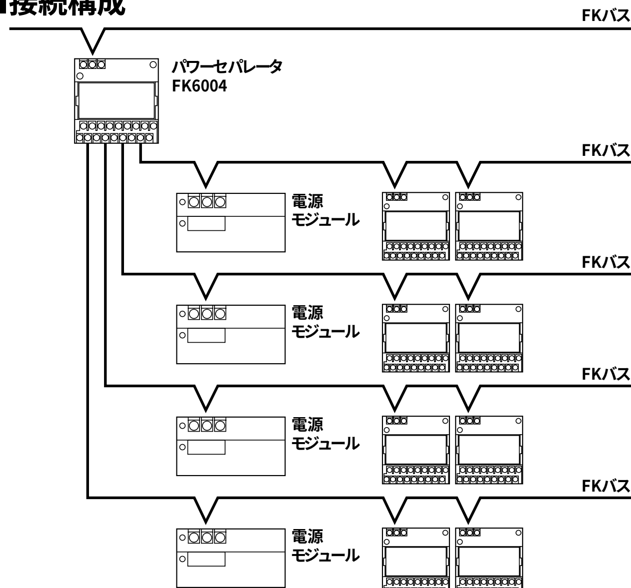
■一般仕様

分岐回線数	4チャンネル
分岐支線長	トータルで50m（リピータ付で延長可）
1次−2次間耐圧	2000V AC
チャンネル間耐圧	500V AC
ON/OFFスイッチ	各チャンネルにON/OFFスイッチ付
バス接続方法	バス形自由接続（給電形バス）
伝送ケーブル	専用ケーブルFK5505
終端抵抗	バスの各終端に終端抵抗取付
電源電圧	24VDC（FKバスから供給）
許容電圧変動範囲	電源電圧の80〜110%
最大消費電力	0.1w
使用温度範囲	0〜50℃
使用湿度範囲	20〜90%RH（ただし、結露しないこと）
取付方法	DINレール取付、レーン幅35mm
端子台	着脱式（コネクタ接続）固定カバー付
外形寸法	W80×H80×D90mm
質量	約240g

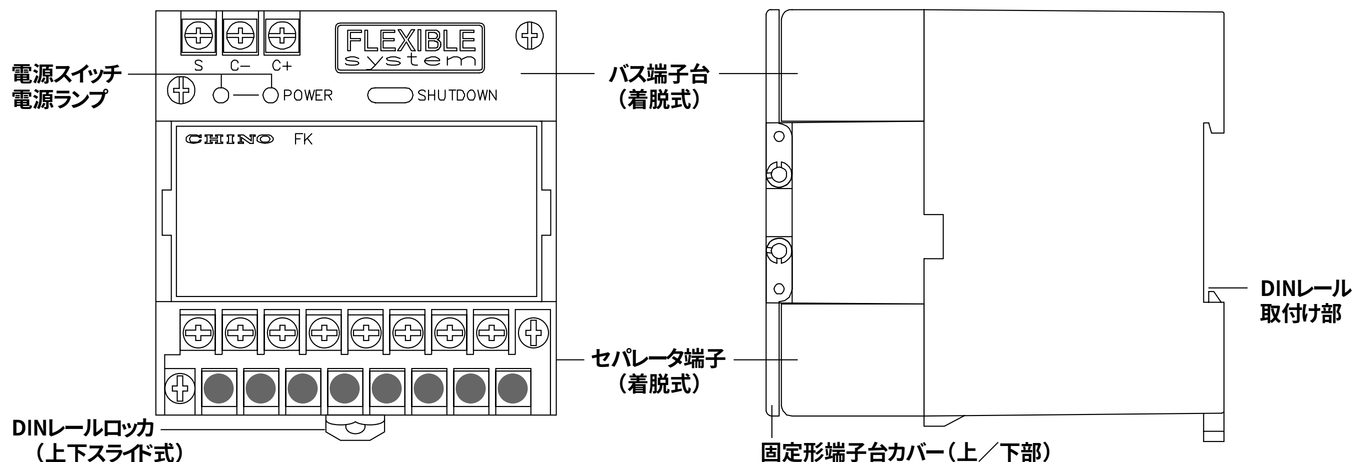
■ブロック図



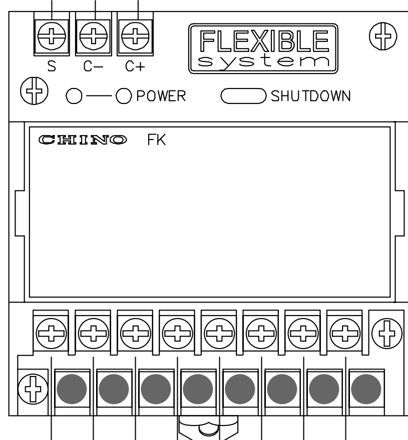
■接続構成



■各部の名称

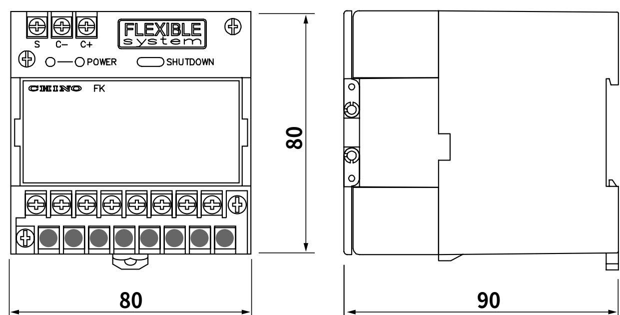


■端子板図



註）セパレータ端子へのFK5505（CVVS線）のシールド線の配線は開放にして下さい。（配線しないで下さい）

■外形寸法



単位：mm

株式会社チノー
〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
☎03-3956-2111

PF-19-2

営業所：

札幌	大宮	静岡	広島
仙台	千葉	富山	高松
新潟	東京	名古屋	福岡
水戸	立川	大津	北九州
土浦	川崎	大阪	
前橋	厚木	岡山	

⚠安全に関するご注意

※記載製品は、一般工業計器として設計・製造したものです。
※本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

発行2002.9 初版1999.3